

【氏名】

太田 昌宏（おおた まさひろ）

OTA Masahiro

【所属(職位)】

通信教育部造形学部建築学科(教授)

【取得学位】

修士(工学)

【略歴】

1993年3月 中部大学大学院工学研究科建設工学専攻 前期博士課程 修了
1993年3月 学位 修士(工学)取得(中部大学 修士論文「合成樹脂による古建築の修復技術に関する研究」第363号)
1993年4月 学校法人 電波学園 東海工業専門学校熱田校 教諭 (至1996年3月)
1996年4月 学校法人 電波学園 東海工業専門学校金山校 教諭 (至1999年3月)
1999年4月 学校法人 愛知水野学園 愛知産業大学経済文化専門学校 教諭 (至2003年3月)
2003年4月 学校法人 愛知産業大学(旧・愛知水野学園)愛知産業大学通信教育部 職員 (至2003年6月)
2003年7月 愛知産業大学通信教育部造形学部デザイン学科 専任講師 (至2006年3月)
2006年4月 愛知産業大学通信教育部造形学部建築学科 専任講師 (至2009年3月)
2009年4月 愛知産業大学通信教育部造形学部建築学科 准教授 (至2020年3月)
2020年4月 愛知産業大学通信教育部造形学部建築学科 教授 (現在に至る)

【主な担当科目】

構造力学Ⅰ、構造力学Ⅱ、建築法規

【主な研究分野】

室内温熱環境、建築環境シミュレーション

【所属学会等】

日本建築学会、人間—生活環境系学会、日本生気象学会

【主な研究テーマ】

1. 伝統構法木造住宅と現代構法木造住宅における室内温熱環境の比較実測
2. 屋外実験による土壁断熱手法に関する実験的研究
3. 住宅の開口部形態をパラメータとした外部風速と内部風速の関係についてのCFD解析

【主な研究・発表等業績】

1. 「伝統構法及び現代構法を想定した室内温熱環境シミュレーションと評価 その2 土壁の有無・開口率等をパラメーターとした自然室温の検討(夏季)」、日本建築学会大会(関東)学術講演梗概集. D-2、pp.421-422、2011年9月
2. 「Study of Natural Indoor Temperature by Thermal Environment Simulation with or without Soil Wall, Window Opening Ratio, etc. as Parameters」、第4回人間—生活環境系国際会議ICHES2011、pp. 649-654、2011年10月
3. 「自然素材を活かした住宅の温熱環境と温冷感」、日本建築学会 環境工学委員会 熱環境運営委員会 第47回熱シンポジウム、pp25-30、2017年11月
4. 「各種木質床材の接触温冷感と季節差に関する被験者実験」、人間—生活環境系シンポジウム報告集 41、pp.189-192、2017年12月

【社会的活動】

公益財団法人 私立大学通信教育協会 評議員

【その他の活動】

日本建築学会東海支部環境工学委員会委員